



椋本 673 存仁寺

ほうきさん

2014年 5月

きのう
聞くも
今日また
聞くも
ぜひに來い
との
およびこえ
「お軽」

— 法統継承を機縁として —

いよいよ六月には「法統継承式」が執り行われ、ご門主様から新門様へと法統が継承されます。宗門にとってひととき「新たな始まり」を迎え、来るべき法統の継承に向けて万全を期するべく、宗門一体となって諸準備を粛々と進めているところでもあります。このたびの法統継承を浄土真宗のみ教えを伝える尊い機縁といたしたく、「ひろげよう お念仏の声満ちる社会へ」の執務姿勢のもと、今年度の宗務の基本方針を「法統継承を機縁として—つながる・つたわる・ささえる—」としました。

【つながる】は「宗祖・先人・親から受け継いだみ教えを次世代に伝え、念仏者を育てる」というご法義相統の流れと念仏者の育成、【つたわる】は「御同朋の社会をめざし、往生浄土のみ教えを伝えるとともに、報恩感謝の心を行動に表す」という宗門活動の具体的内容と行動、【ささえる】は「つながる・つたわる」が常に社会の動向やニーズに即した活動であり続けるように「創造的な活動を育てるため、宗務組織のメンテナンスを行う」と宗務組織の点検を掲げました。その具体策としては、子ども・若者へのご縁作り、首都圏・過疎地域への対応、人材の養成、運営体制の強化など宗門が抱える課題に取り組んでまいります。立教開宗以来、親鸞聖人がお示しくくださった浄土真宗のみ教えは、歴代のご宗主のご化導をはじめ、お念仏申して生きぬかれた多くの先人方によって絶えることなく受け継がれてまいりました。今、宗門がなすべきことは、お念仏の繁昌であります。『報恩講私記』に、「専修正行の繁昌はまた遺弟の念力より成ず」（注釈版聖典一〇六八頁）とお示しいただいております。法統継承を機縁に、浄土真宗のお流れを汲む私たち一人一人が自信教人信の道を歩み、み教えに遇えたよろこびを、次の世代へと相続し、お念仏の声満ちる社会をめざしてまいります。

浄土真宗本願寺派総長 園城義孝

「ご院さん、お寺にお参りして話を聞いたら何か得（徳）になるのでしょうか」「お寺に熱心にお参りしていても、悪口を言ったり、愚痴をよく言う人がいる」「話を聞いたら性格が変わり、人間丸くなるんですか」近頃もそんな言葉をいただきました。『聴聞』は「自分のこと」として法を聞くことですが、大変難しいことですね。仏法はこの私に説かれた教えであり、はたらきであります。また、聞いて徳を得るのではなく聞くことのご縁を頂いたことが既に徳を得ていることです。といっても、聞かないことには始まらないことですね。仏法は学校やテレビや社会で学ぶことはほとんどありません。聞いているうちに、いつしかお育てをいただいていたことに気づかされます。ある方の歌に「み法聞く身となるまでは、己が心の愚かさを、知らず我こそ善人と思いがついていたけれど、段々お聞かせ頂いて、仏の光に照らされて気づいてみれば恥ずかしい」と自分を省み、反省し、修正することもできるでしょう。また、聞いた思いや喜びや感動が、他力の心へと繋がることもあります。一人ひとりが聞いて味わってまいります。

きのう聞くも 今日またきくも ぜひに來いとの およびこえ
今月のことばは「お軽同行」と呼ばれた妙好人のうたです。「妙好人」とは、ひろくは念仏者を示す言葉ですが、特に浄土真宗の念仏を喜ぶ方々（篤信者）を讃嘆して呼ぶものです。彼女は、人生の苦悩の中にあつて、それを縁（逆縁）として聴聞するにしたがつて、憎悪している自分の姿こそ罪悪深重で「地獄必定」の身ではないかと気づかされていくのです。そして、どうすれば自分は救われるのか悩んで聴聞し続ける中で、無条件の救いという阿弥陀如来の大悲をいただき、救いを素直に受け入れられるようになりました。その救いとは「そのまま来いよ」「必ず連れてゆくぞ」の喚び声によって、煩惱具足の自らがすでに許されていることでした。それが、今月の歌なのです。

二〇一四年法語カレンダー 「心に響く言葉」より

5月の行事

- 1日(木) 6時30分 おあさじ
 6日(火) 9時 鈴鹿組組会 関ロジ
 7日(水) 19時30分 コーラス
 11日(日) 19時30分 仏教婦人会班長会
 15日(木) 13時30分 無量寿会例会
 16日(金) 6時30分 おあさじ
 18日(日) 19時30分 仏教壮年会総会
 25日(日) 名古屋別院親鸞聖人降誕会
 キッズ参拝
 31日(土) 納骨団参



教区・鈴鹿組関連

5月6日(月) 鈴鹿組組会 関ロジ

6月の行事

- 1日(日) 6時30分 おあさじ
 8時 まきかり出合い
 4日(水) 19時30分 コーラス
 15日(日) 13時30分 蓮如忌法要
 16日(月) 6時30分 おあさじ



夏の法座《蓮如忌法要》

6月15日(日) 午後1時30分
 住職 蓮如上人御絵伝絵解き
 松阪善覚寺さん劇団「周利槃持」他
 皆さん是非にご参拝ください



総代会・世話方会

5月末頃、護持経費前期分(または全納)徴収にうかがいますので、宜しくお願い申し上げます。

世話方会報告

1. 新世話方紹介 上組 堀敏郎氏 中組 駒田篤氏
 新町 横山一人氏 澤野美津子氏 下組 駒田美幸氏
2. 2013年度会計報告の件 一部訂正承認
3. 2014年度の行事の件 承認
4. 護持経費徴収の件 ほうきさん5月号にて依頼文
5. 門信徒総会の件 昨年同様護持費徴収の折に会計報告
6. その他

マキ刈り出合いについて 総代世話方仏壮で行う

6月1日(日) 午前8時から

仏教会世話人 責任役員預かり

仏教講習会 奇数月午後7時より

報恩講について 3日目満日中にて法要終了

その日は組の汁当番は無し



納骨団参

日時 5月31日(土) 午前8時集合
 参加費 6,500円

(中学生まで3,000円 幼児無料)

本山西本願寺と、大谷本廟への納骨参拝を致します。ご参加の方は、お寺までお申し込み下さいませようご案内申し上げます。

5月15日まで。但し40名になり次第締め切らせていただきます



鈴鹿組 親鸞聖人・関東ご旧跡巡拝と福島復興支援 絆の旅 出発午前5時・到着20時

26年6月23日(月) ~25日(水) 2泊3日 茨城県西念寺栃木県専修寺 飯舘村・波江町・会津

5月15日まで募集中です。ご参加下さる方は申し込み存仁寺まで